かごゆいテラスを利用した 工業技術センター 第6回 取組事例報告会 「中大規模建築への木材利用 CLT 制震壁の開発」

工業技術センターで取り組んだ研究や技術支援の成果を広報する目的で、取 組事例報告会を開催します。

1 日 時 : 令和6年11月11日(月) 12:30~13:00

2 場 所 : 県庁18階「かごゆいテラス」鴨池公園側スペース

(30名程度)

3 発表テーマ:中大規模建築への木材利用 CLT 制震壁の開発

4 発表者 : 山佐木材株式会社 顧問 稲田 達夫 氏

鹿児島県工業技術センター 主任研究員 中原 亨 氏

5 内 容 : 山佐木材株式会社(肝属郡)によって、中大規模建築への新たな木材利用方法「CLT制震壁」が開発されました。

平成24年以来, 林野庁等の助成事業を受託することにより柱と梁が鉄骨造で, 床と壁を木質構造とした非住宅中大規模建築向けの技術開発を進めてきました。

CLT制震壁システムは、LSB(ラグスクリューボルト)を挿入したCLTを角形鋼管を介して鉄骨梁と接合することで、高い制震性能と設計の合理化を実現すると同時にコスト削減を図るシステムになっています。

今回の報告会では、システム開発の経緯、山佐木材(株)や工業技術センターでの取組等について発表します。





CLT制震壁イメージ図(左)とセンターでの試験風景(右)

かごゆいテラスを利用した 工業技術センター 第6回 取組事例報告会 「中大規模建築への木材利用 CLT 制震壁の開発」 発表者概要



山佐木材株式会社

住所:肝属郡肝付町前田 2090

創業: 昭和 23 年

顧問 稲田 達夫 氏



工業技術センター 主任研究員 中原 亨 氏

プロフィール

平成29年3月に福岡大学退官後, 同年4月に顧問就任。

設計および研究開発業務に関する 指導を行いつつ、平成25年に発足し た「超高層ビルに木材を使用する研究 会」の会長として、中・大規模建築物 への木材利用の推進に取り組む。

プロフィール

平成 25 年入庁。工業技術センター 地域資源部にて、県内の木材・木製 品製造企業、建設業者の技術支援、 研究開発支援に従事。